

厳しい暑さが過ぎ、残暑から秋の訪れに心躍らせる季節となりました。暑さの苦手な方は心待ちの方も居られた事でしょう。夏を振り返りますと、世論では開催に億劫となっていた五輪(オリンピック・パラリンピック)が閉幕し、多くの日本選手団が日の丸と共に人々の心を揺らした大会となりました。より一層、このような時期と重なってしまったことを残念と思うほどです。国・地域・人種を超えた、4年に1度のスポーツの祭典。数十年先、もう一度日本で開催される日を夢見ています。

さて、今号のDjournaldehaでは 1, "熱中症"と社内での取り組み 2, "健康診断" 以上の内容を取り扱いたいと思います。

"熱中症"と社内での取り組み

夏本番に入る直前、電機樹脂では写真のように湿度(温度)計と相対湿度表を、工場内複数箇所にて、掲示と確認が出来る様に施策を行いました。また、事務所内にてOS-1(株式会社大塚製薬工場が製造・販売する経口補水液)を設置しています。



熱中症指数(WBGT)によりますと、28℃以上では「厳重警戒」、31℃以上になると「危険」の扱いになるとの事です。

コロナ禍での健康管理に加えて、夏の体調管理という難しい夏となりましたが、来年は夏の体調管理だけで済めばと願っています。



熱中症指数(WBGT)
-熱中症を含む暑熱環境における人が受ける熱ストレスを評価する指数です。

"健康診断"

皆さんにとって秋とは何でしょう。
紅葉の秋、読書の秋、スポーツの秋
将又、食欲の秋だったりされるのでしょうか。

秋の訪れに気がつき始めた去る 9/6 電機樹脂では例年に伴い健康診断が行われました。

私事ではありますが、3年連続で体重及び、腹囲のマイナスに成功しております。そして、4年目をかけた今回もまた、無事に成功する事が出来ました。

運動と言うと、外を出歩くのも難しい時世ですが、健康に気をつけて美味しい季節を楽しみましょう。



担当チームより一言

今号を担当し、感じたことはトピックスの思い付かなさです。ギリギリまでかかってしまったため、出稿に間に合うかと焦ってしまいました。これが毎号と考えると私自身は嫌気がさしそうな気がします(汗)。編集されていた櫻井さんを始め、校正・出稿担当の田中さんのお二人に感謝と尊敬で一杯です。

電機樹脂株式会社
 TEL:092-621-6205 FAX:092-622-4373
 HP:<http://www.dj-kk.co.jp/>
過去のDjournalはHPから閲覧できます♪